

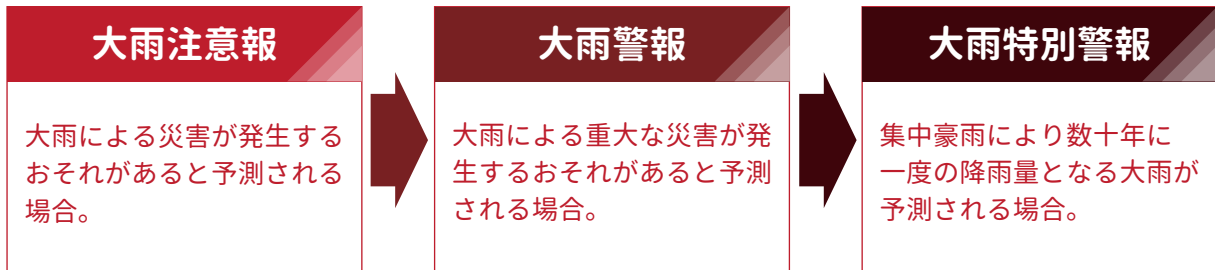


大雨や台風はわたしたちに何度も大きな災害をもたらしています。  
普段から気象情報に十分注意しましょう。



## 大雨情報をキャッチ！こんなときのわが家の安全対策

大雨注意報・警報・特別警報の発表基準



特別警報は大規模な災害の発生が切迫していることをお知らせする警報です。



### 特別警報が発令されたら

- ・尋常ではない大雨や暴風が予想されています。
- ・重大な災害が起こる可能性が非常に高まっています。
- ・直ちに命を守るため、最善を尽くしてください。

**避難勧告等に従い直ちに安全な場所に避難！外出が危険なときは、家の中で少しでも安全な場所に移動**

「住居の位置」や「住居の構造」、「既に浸水が生じている状況なのか否か」によって「自宅外避難」の必要性は異なりますので、冷静な判断が重要です。災害から命を守ることができる行動を考えておきましょう。

### 雨の強さと降り方

(1時間雨量：mm)

10 mm以上～20 mm未満	20 mm以上～30 mm未満	30 mm以上～50 mm未満	50 mm以上～80 mm未満	80 mm以上～
ザーザーと降る雨の音で話声がよく聞き取れない。	どしゃ降り。	バケツをひっくり返したように降る。道路が川のようになる。	滝のように降る。(ゴーゴーと降り続く)傘は全く役に立たなくなる。	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。車の運転は危険。

### 風の強さと吹き方

(平均風速：m/秒)

10m/秒以上～15m/秒未満	15m/秒以上～20m/秒未満	20m/秒以上～25m/秒未満	25m/秒以上～
風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。	風に向かって歩けない。転倒する人もいる。高所での作業はきわめて危険。	何かにつかまっていないと立ってられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	屋外での行動はきわめて危険。走行中のトラックが横転する。

### 台風

(平均風速：m/秒)

大きさ	風速 15m/秒以上の半径	強さ	最大風速
大型 (大きい)	500 km以上～800 km未満	強い	33m/秒以上～44m/秒未満
		非常に強い	44m/秒以上～54m/秒未満
超大型 (非常に大きい)	800 km以上	猛烈な	54m/秒以上

### 集中豪雨

集中豪雨は、限られた地域に、突発的に短時間に集中して降る豪雨で、梅雨の終わりごろによく発生します。発生の予測は難しく、中小河川の氾濫、土砂崩れ、がけ崩れなどによる大きな被害をもたらすことがありますので、気象情報に十分注意し、万全の対策をとることが必要です。

- ▶ ラジオやテレビなどの気象情報に注意する。
- ▶ 早く帰宅し、家族と連絡を取り、非常時に備える。
- ▶ 非常時持ち出し品を準備しておく。
- ▶ 危険な地域では、いつでも避難できるよう準備する。
- ▶ 停電に備え、懐中電灯や携帯ラジオを用意する。
- ▶ 浸水に備え、家財道具は高い場所へ移動する。



### - 記録的短時間大雨情報 -

県内で数年に一度しか発生しないような猛烈な短時間の大雨を観測又は解析したときに、府県気象情報の一環として発表されます。

(発表基準：宮崎県は 120 mm / 1時間雨量)

大雨などにより、川の水量の増加や地中にしみ込んだ水分などが起因となり、大きな災害に発展する場合があります。事前にその災害のメカニズムを理解し、身近に起こりえる災害に対応しましょう。

## 土砂災害警戒情報とは

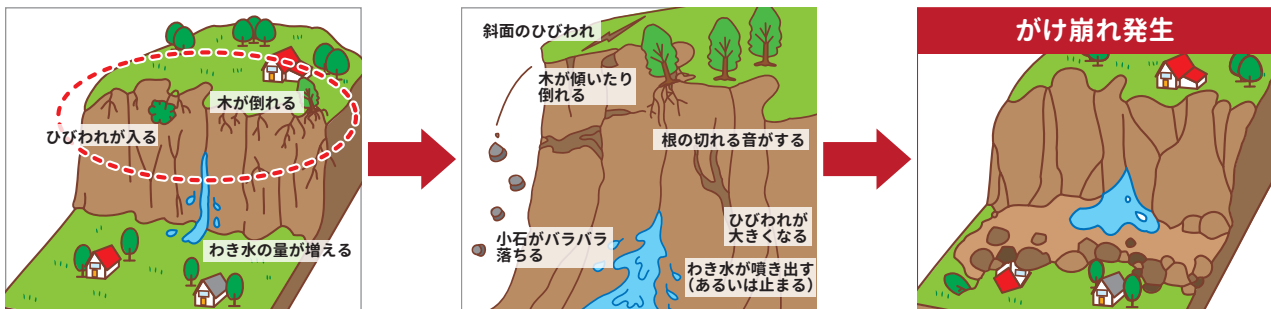
「土砂災害警戒情報」は、大雨警報（土砂災害）の発表後、命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに、市町村長の避難勧告の発令判断や住民の自主避難の判断を支援するよう、対象となる市町村を特定して警戒を呼び掛ける情報で、都道府県と気象庁が共同で発表。  
※ 国全体の防災基本方針を示す防災基本計画では「土砂災害警戒情報が発表された場合に直ちに避難勧告（警戒レベル4）等を発令すること」が基本。

## 土砂災害

土砂災害警戒情報が発表されていなくても、ふだんと異なる状況「土砂災害の前兆」に気付いた場合には、直ちに周りの人と安全な場所へ避難しましょう。また、日ごろから危険箇所や避難場所・避難経路を確認しておくことも重要です。

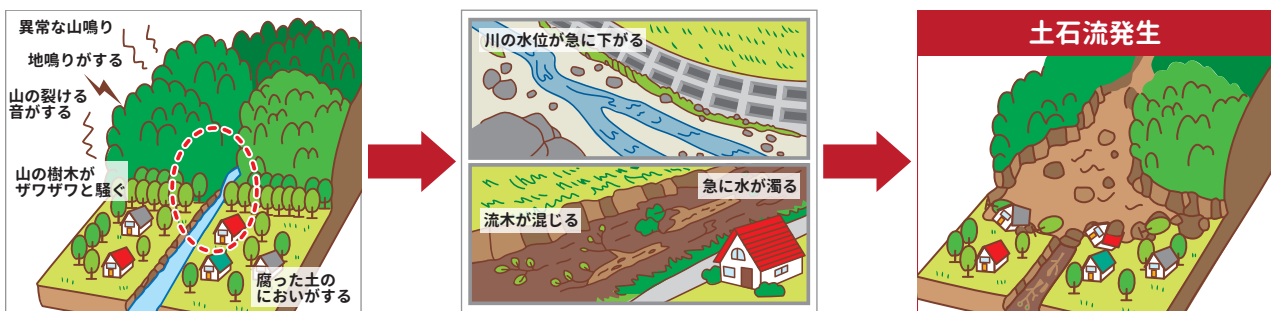
### がけ崩れ

地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちることをいいます。がけ崩れは突然起きるため、人家の近くで起きると逃げ遅れる人も多く、被害者の割合も高くなっています。



### 土石流

山腹・川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されることをいいます。その流れの速さは規模によって異なりますが、時速20～40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまいます。



### 地すべり

斜面の一部あるいは全部が、地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象のことをいいます。一般的に移動土塊量が大きいため、莫大な被害を及ぼします。また一旦動き出すと、これを完全に停止させることは非常に困難です。

